

TIC 案内業務事例

【「V」通信 483号】

ドイツ 女性 1名 30代(在住)

Q:尾瀬や関東近郊でハイキングをしたいので、パンフレットがほしい。

A:尾瀬で軽いハイキングを楽しみながら周辺で宿泊を考えているとのことだったが、あいにく現在、尾瀬はビジターセンターや山小屋がすでにクローズしていることもあり、別の場所で自然散策や古い町並みを楽しめる場所などをいくつか紹介し、パンフレットを渡した。ハイキングや温泉も楽しめる日光や鬼怒川、時間があれば東武鉄道、野岩鉄道、会津鉄道を利用して福島方面の大内宿や塔のへつりなどを観光するルート、袋田の滝などの茨城観光を案内すると、中でも温泉をメインとした群馬観光に一番興味を持たれたようだった。実際はまだはっきりとプランを立てているわけではなく、雪景色の鑑賞や温泉、宿泊日数など旅程を組むのに苦慮していたようで、様々な情報を得て満足そうな様子であった。「あとは当日、現地でも詳しい情報を収集しながら楽しみたい」と話していた。日本語が堪能な在住の女性で、昨年しまなみ海道についての問合せの際も TIC に来所されていた。また旅行を計画する時はぜひ利用したいと思っていたとのこと、いつでもお越し下さいと伝えた。

オランダ 女性 1名 30代(在住)

Q:新宿周辺の建物、都内観光

A:「新宿周辺で素敵な建物を見たが、それが何なのか知りたい」とのこと。迎賓館など、いくつか写真をお見せしたが違うようで、最終的にご自身で撮った写真のことを思い出し、確認すると「聖徳記念絵画館」であることが分かった。絵画館は幕末から明治時代までの明治天皇の生涯の事績を描いた歴史的・文化的にも貴重な絵画を展示しており、お客様は外観が国会議事堂にも似ていてとても素敵な建築だと感心していた。また、「都内のおすすめ観光スポットを教えてほしい」とのこと、すでに浅草や東京タワーなど有名な観光スポットは訪れていたため、見ごろの紅葉が楽しめる庭園を案内した。紅葉リストを差し上げ、写真で見て気になっていたという六義園を紹介。現在新型コロナウイルス対策のため、ライトアップの中止と事前入園予約制を取っている旨も伝えた。女性は今年1月にご主人の仕事のため来日するも、オランダにいる子供が心配だったので一旦帰国。9月に再来日したが、クリスマスはご主人と一緒に再びオランダに戻り、家族で過ごすとのこと。オランダでは現在レストランなど多くの施設がクローズや時短営業をしており、1日に家に呼べる人数にも制限があるそうで、それに比べて日本はレストランやお店がほぼ通常営業しているなど、「とても快適に感じる」と話していた。